



# ゆくて遥かに

平成 31 年 1 月 28 日 (月)

第 4 3 号

長野県松本深志高等学校長

## 後期特編授業と面談 (1 月 22 日~27 日)

23 日に大学入試センターより平均点の中間集計が公表 (さすがセンター、作業が手早いですね) され、さらに 25 日には中間集計その 2 とともに「得点調整は行わないことを決定」したことが併せて発表されました。本日 (28 日) からはいよいよ 2 次試験の出願受付が始まります。大手予備校のデータも出そろい、学校では一昨日から昨日にかけて、3 年生の担任と保護者・本人との面談が行われていました。私立大学の入試も今週あたりから本格的に始まり、2 月にはピークを迎えます。緊張の日々が続くこととなりますが、体調管理を怠らずに、一途一心 (いちずいっしん)

で大学入試という関門に立ち向かってください。絶対に諦めないという気持ちが大切です。ネバーネバーネバーギブアップの精神で、困難を乗り越えるために全力を尽くすことを祈っています。

## 北信越大会・全国大会壮行会行われる (1 月 22 日)

**放送委員会制作班**がビデオメッセージ部門と朗読部門で、2 月 9 日~10 日に福井県で行われる北信越大会に出場。また、**クイズ研究会**



が 2 月 15 日~17 日に東京で行われる「エコノミクス甲子園」全国大会に出場。さらに、**棋道部将棋班**が女子個人戦で 1 月 31 日~2 月 2 日に岡山県で

行われる全国高文連将棋新人大会へ出場。ということで、22 日の昼休みに応援団管理委員会主催の壮行会が小体育館で行われました。一段高いレベルで、それぞれ頑張ってきてください。



## 1 年生スキー・スノーボード教室 (1 月 24 日~25 日)

今年の会場は栂池高原スキー場。スキー、スノーボードそれぞれ自分の技量に合わせた 10 名前後のグループで、インストラクターの指導を受けながらウィンタースポーツを仲間と存分に楽しんだ二日間になったことと思います。その様子は次号でお知らせします。一方、2 年生は一年後に迫ったセンター試験を意識して、学力向上を図るためのマーク式試験を二日間で実施。ただし、先々週インフルエンザにより講座閉鎖となった H 講座はその補充授業となり、3 年は特編授業、と様々な授業形態の週末となりました。

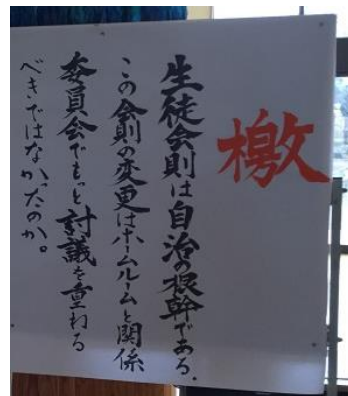
長野県人ならスキーは当然できるでしょ、と言われ続けた大学・会社員時代。私は教員になる 25 歳までスキーの経験がなく、小学校の頃に田んぼリンクでスケートをやった程度。何となく長野県民として肩身の狭い思いをしていましたが、白馬高校勤務の時に一念発起。生徒と一緒にスノーボードを始め、生徒からの「この先生はどうしてこんなに上手にならないんだろう」という憐みの目に耐えながら、高校生の 3 倍の時間をかけて何とかゲレンデを滑って降りられる程度までになりました。もっと若い時に習っていれば違ったのでしょうか。



1 月 22 日、午前 7 時 30 分、今年度初の雪の朝…

## 檄文に想う

昨年の終わりに生徒昇降口に檄文が張り出され、ちょっとした話題になりました。檄文というのは、デジタル大辞泉によれば、「自分の考えや主張を述べて大衆に行動を促す文書」となっています。もともとは、古代中国において、戦いのときに味方を激励したり、敵に降伏をすすめたりするもので激しい表現をとることが多かったのだそうです。数年前までは時々張り出されていたようですが、最近ほとんどご無沙汰で少なくとも私が赴任してからは見たことがありませんでした。そこで、過去の檄文がどこかに残っていないかと、図書館の蒲生先生にお願いして探してもらったところ、1979年に発行された



「校友28」に掲載されたものを見つけてもらいました。その内容は、生徒大会が定足数に満たずに流会となってしまったことに対して生徒会執行部の3名が全校生徒に対して活を入れ奮起を促す内容で、それに対して、有志から流会になった責任は執行部側にもあったのではないか、という反論の檄文が出され、更に生徒会執行部が反論への返答の檄文を出す、という熱いやり通りの内容でした。この校友には、なぜ檄文を載せたのか、その理由も書かれています。「我が深志においてその自治の伝統は古く、多くの先輩、そして私達も、その自治の精神を誇ってきた。しかし、最近では、会員からは生徒会諸組織の活動のマンネリ化・不活発化、役員の側からは会員の無関心が叫ばれて久しい。また、このところ、『校友』は“生徒会誌”でありながら、生徒会自体に関する問題

は活動の回顧すらとりあげていない。そこで今回は、檄文、アンケート、誌上討論などをおりませながら、生徒会に関する特集を組んでみた」今から30年前の話です。自由と自治は人類普遍の価値であり、与えられるものではなく、いつまでも実現を目指して努力すべきものです。そのことを生徒自身が自覚し、より良いものにしていくために全校友の力を結集していく。それが深志生の使命の一つなのだろうと思います。



## その他の話題

★ 今年度卒業30周年を迎え、11月には2年生対象の特別講義を行うなど様々な記念事業を行っていただいた深志40回の皆さんから、次の物品を寄贈していただきました。フットサルゴール一式、ブルーレイプレーヤー、プロジェクター、ブロワー、ガーデンポールソー、以上5点。教育環境整備を進めていただき、心より感謝申し上げます。



## 今週の予定 (B2)

日	曜日	行 事 等	その他(主に校長動向)
28	月	学年会 折衝会 (~2/1の予定)	
29	火	図書館ゼミ	校長会主体性実践発表会
30	水	職員会	
31	木		校長会理事会・臨時総会
2/1	金		校長会臨時総会
2	土	土曜授業	
3	日		
4	月	(A1) 学年会	信州総文祭実行委員会解散式